

「笑顔溢れる活き生き学校」開校!

平成 27 年度より、新たな取り組み「笑顔溢れる活き生き学校」が始まりました。

「施設行事」「活動教室」「レクリエーション」「毎日の活動」などへの参加の軌跡を、通知表として残すことで利用者様お一人お一人に目を向けた生活の援助を行い、施設生活を活き生きと笑顔溢れるものにし思い出として残そうという取り組みです。

※「笑顔溢れる活き生き学校」の詳細はホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。

4月12日にはその第1回目として開校式が開催され、いつもと違う雰囲気を利用者様の気分も盛り上がり、始まる前から活きいきとした表情を見せていらっしゃいました。

開式の言葉では、練習の際は消極的だった利用者様が、それまでに聞いたことのないほどの発声量で周囲を驚かせて下さり、気持ちのいい開校式の幕開けとなりました。

続いてカード贈呈式が行われ、ご家族様へ「行ってくるからね!」と意気込んで前へ出てきて下さった利用者様代表にカードを贈呈し、「ありがとう」「元気に頑張ります」「笑顔で頑張ります」とそれぞれ発言していただきました。

宣誓の言葉では、この日に向けて練習を重ねてこられた利用者様に宣誓の言葉を述べていただきました。これからの活動へ向けての意気込みが感じられる、とてもよい宣誓となりました。宣誓の言葉を聞いていた他の利用者様の中からは「頑張らましょ!」という声があり、宣誓を終えた利用者様は「どうも」「ありがとうございました」「宜しくお願いします」と応えられていました。

利用者様代表の挨拶は、島津乃荘最年長の利用者様に挨拶していただきました。お名前を呼ぶと「はい!」と元気な返事で前へ出てきて下さり、笑顔を振りまきながら堂々たる挨拶をされ、周囲からは称賛の声が上がりました。利用者様はとても嬉しそうな表情で「ありがとう!!」とお礼を言われていました。

最後の閉式の言葉を快く引き受けてくださった利用者様は、感極まり涙ぐまれながらも最後まで大きな声で挨拶をされ、開校式の幕を無事に閉じる事ができました。

式の最中の利用者様方は、前で挨拶されている利用者様に声援をかけられたり、称賛の声をかけながら拍手をされたり、また、いつもは声掛けに首を横に振られる事が多い方がこの日はカメラ目線でピースをして下さったり、司会者の問いかけに発言されたりと多くのコミュニケーションが生まれ、楽しい時間を過ごして頂けたのではないかと思います。



ご家族様向け試食会

「笑顔溢れる活き生き学校」の開校式のあとは、ご家族様向けの試食会が開催されました。試食会が始まるまでの間はスライドで「ちらし寿司教室」の様子を見ていただき、活動教室とはどんなものか、利用者様がどんな様子で取り組んでいらっしゃるかを伝えました。

試食会では、島津乃荘の利用者様層に応じたソフト食のレシピに取り組み始めてから最初に安定した調理ができるようになった「チキン南蛮」と、今まで取り組んできた季節の食材を使用したメニューをご提供しました。

【ご提供したメニュー】ご飯 ソフトチキン南蛮 筍のおかか煮 豆腐としめじと菜の花のすまし汁 ストロベリーゼリー

写真を撮ったり、じっくり食べられているのを見るのはとても緊張しましたが、ご家族様からは貴重なご意見をいただいたり、利用者様の意見を代弁して伝えていただいたりもしました。他にも島津乃荘でご提供している「極刻み」「ミキサー」「粥ペースト」の形態も見ていただき、実際にお皿にとって食し意見をいただいたり、トロミ剤について興味を持たれたりしていました。

この試食会では、利用者様が実際に食べられている食事について「何を」「どんなものを」出しているのか、知っていただけたのではないかと思います。また、今回参加していただいたご家族の皆さんは、とても積極的に意見を出して下さいました。いただいたご意見をもとに、これからの食事内容や調理方法などをさらに改善し、取り入れていきたいと考えています。



イベント掲示板設置

島津乃荘玄関に入って正面に大型の行事掲示板を設置いたしました!

この掲示板は、「笑顔溢れる活き生き学校」で記録する各種活動、献立、サービスの質向上のために職員が取り組んでいる研修などの情報が一目で分かるようになっています。

島津乃荘にお越しの際は、ぜひご覧になってください!

防災訓練

5月25日防災訓練を行いました。島津乃荘は建物が広いこともあり、色々な職種の職員が連携する必要があります。この日は改めてその手順を確認しながら、全員が真剣に取り組みました。ご利用者様、ご家族様に安心してお過ごしいただけるよう、これからも真摯に取り組んでまいります。



茶道教室

畳が敷かれた茶室が作られ、いつもとは違う厳かな雰囲気のある漂う地域交流センターで、普段なかなか接することがない、日本の文化でもある茶道の体験です。亭主のお点前から始まり、お茶の飲み方、お菓子の頂き方などの作法について詳しく教えていただき、実際に茶道を体験してみます。茶筌を手に持ちお茶を点てます。これがなかなか難しく、お茶が綺麗に泡立ちません。それでも自分で点てたお茶は格別！淹れたてのお茶と甘いお茶菓子を味わいました。亭主の点てたお茶との飲み比べも行いました。違った味が楽しめました。抹茶と甘いお茶菓子の香りに包まれて、貴重な時間を楽しく過ごすことができました。



いなり寿司教室

「がんばるぞー！エイエイオー！」の掛け声で開始したいなり寿司教室、早速うちわで扇いたり混ぜたりと気合十分の利用者様方です。寿司酢を入れる担当、ご飯を混ぜる担当、具材を混ぜる担当と交代で作っていきます。皆さん終始笑顔で作業していただきました。具材が均一に混ぜたらいなりにつめます。最初は遠慮されていた利用者様も、ご家族様のお声掛け・お手伝いによりきれいにつめておられました。ご家族様と一緒にすることは「うれしい、やってみよう」という気持ちになるのだ実感しました。お皿にいなり寿司と卵焼きを盛り付けたら…いただきます！皆さん「おいしい！おいしい！」と食べられ、食べ終わると「ありがとう！」とお礼の言葉までいただきました。ご家族様からは「私たちが来たときに表情が変わったから、一緒に参加することが大切ですね」との声も聞かれました。



今後、利用者様が「ぜひ体験してみたい」と思う教室を検討していきたいと思えます。

ティンパニ



新しい楽器「ティンパニ」が導入されました！オーケストラや吹奏楽でも使われる楽器で、打楽器の中でも特に大型で同時に複数の利用者様が叩くことができます。叩く位置や強さ・面（ヘッド）の張りの強さによって音が変化することもあり、利用者様も喜んで叩き、

音を楽しんでいただいています。

このティンパニは、島津乃荘職員有志による寄附で導入されており、ばち（マレット）も職員による手作りで利用者様の機能レベルに合わせて2種類用意するなど、島津乃荘職員の「利用者様により多様で充実した施設生活を送っていただきたい」という想いがたくさん詰まった楽器です。これからは、このティンパニを音楽を楽しむためや利用者様とのコミュニケーションを図るために活用していきたいと考えています。

ケアマネージャー合同学習会のお知らせ

敬和ヘルスケアグループでは、毎週ケアマネージャー主体で合同学習会を開催しています。これまでに実施した内容をご紹介します。

- 5/26【介護職員処遇改善加算】 …… 職員一人一人が加算に応じたケアを行って行く事が重要となる事を再認識しました。
- 5/19【介護現場のクレーム対応】 …… クレームへの真摯な対応が重大事故を回避するために重要であることを確認しました。
- 5/12【区分支給限度額】 …… 限度額が適用されないサービスにはどんなものがあるか、などについて学習しました。
- 4/28【環境整備の方法～トイレ】 …… 自宅住環境の改修に求められる条件・対応の原則・設計指針などを学習しました。
- 4/21【介護報酬改定に伴う加算変更】 島津乃荘 短期入所生活介護における具体例を挙げながら算定要件を確認しました。

学習会の内容や開催場所、時間などはホームページ上で公開しています。参加をご希望の方はぜひチェックしてみてください。

島津乃荘 特別養護老人ホーム

〒885-0006 宮崎県都城市吉尾町2200番地1
TEL:0986-46-2155 FAX:0986-38-3677

特別養護老人ホーム
短期入所生活介護
訪問介護



<http://keiwakaigroup.com/sf/institution/>
e-mail:info_shimadzunosho@keiwakaigroup.com

関連事業所

戸嶋病院

入院：医療療養型病床

外来：内科・リハビリテーション科

訪問看護・訪問リハビリテーション

ケアプラン「ほっと郡元」（居宅介護支援事業所）



広報紙に関するお問い合わせ

TEL:0986-51-3111

特集記事に関するお問い合わせ

TEL:0986-46-2155